

10月26日（月）

## 第2回学校評議員会開催

休校中に今年度初めての学校評議員会が、資料提案という形で行われました。2年目の北中に対する評価をしていただくためには、やはり生徒と職員の姿を見ていただくことが必要です。そこで、第2回の学校評議員会は感染



症予防を十分踏まえた上で、評議員にお越しいただき実施しました。

会議室において、これまでの北中の姿を画像や動画によって紹介しました。休校が明け、細心の注意を払いながら学校生活を送る生徒や職員の様子を見て、外からではわからない感染予防策について理解をいただき

きました。そんな中で、地域とのつながりを大杉の再生募金を通して行っていることを、先日のNHK放映の動画を通して説明しました。

授業参観では、「密」を避けるために、2人1組で4つの班に分かれて行いました。落ち着いて学習に取り組む生徒たちの様子を見ていただき、どの評議員も安心された様子でした。

8名の評議員からは、以下のような感想や意見をいただきました。（抜粋）

- 社会科のフリートークの様子からは、生徒たちの雰囲気よさを感じた。
- 「ノートタッチで楽しむ」など、この状況下でも工夫しながら生徒たちが生活している。
- どの教室も整理整頓が行き届いていることに感心した。
- アルミ缶回収の募金に、大湫町民として大変感謝している。
- 釜戸の文化展での中学生ボランティアは、明るく爽やかで礼儀正しいと評判だった。
- 生徒からの提案である「2分前学習廃止」などに生徒の主体性を感じた。